



平成30年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年4月27日

上場会社名 APAMAN株式会社（旧会社名 株式会社アパマンショップホールディングス） 上場取引所 東
 コード番号 8889 URL http://www.apamanshop-hd.co.jp
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）大村浩次
 問合せ先責任者 （役職名）管理本部副本部長 （氏名）高田雅弘 （TEL）03-3231-8020
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月7日
 配当支払開始予定日 平成30年6月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成30年9月期第2四半期の連結業績（平成29年10月1日～平成30年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第2四半期	20,771	2.7	1,002	△16.5	682	△31.9	△441	—
29年9月期第2四半期	20,224	5.8	1,200	△13.7	1,002	△15.2	492	△29.9

（注）包括利益 30年9月期第2四半期 △453百万円（—%） 29年9月期第2四半期 494百万円（△28.1%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第2四半期	△24.83	—
29年9月期第2四半期	30.73	28.20

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第2四半期	32,084	5,357	16.4
29年9月期	43,646	6,023	13.6

（参考）自己資本 30年9月期第2四半期 5,249百万円 29年9月期 5,918百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	12.00	12.00
30年9月期	—	10.00	—	—	—
30年9月期（予想）	—	—	—	14.00	24.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
 平成30年9月期 第2四半期末配当金の内訳 特別配当10円
 配当予想の修正に関する詳細につきましては、本日別途公表しております「剰余金の配当（中間（特別配当）並びに増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成30年9月期の連結業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,500	0.6	2,600	1.7	2,100	4.1	800	△38.5	44.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年9月期2Q	18,278,060株	29年9月期	18,278,060株
② 期末自己株式数	30年9月期2Q	478,602株	29年9月期	477,992株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年9月期2Q	17,799,640株	29年9月期2Q	16,037,824株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年9月期第2四半期の個別業績 (平成29年10月1日～平成30年3月31日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第2四半期	1,756	△15.9	465	△30.1	251	△47.6	3,261	956.8
29年9月期第2四半期	2,088	8.5	666	34.8	480	64.9	308	117.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第2四半期	183.24	—
29年9月期第2四半期	19.24	17.66

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第2四半期	35,352	13,067	37.0
29年9月期	43,628	10,020	23.0

(参考) 自己資本 30年9月期第2四半期 13,067百万円 29年9月期 10,020百万円

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,201	5,703
受取手形及び売掛金	1,473	1,887
営業投資有価証券	551	820
商品	28	23
原材料及び貯蔵品	91	102
短期貸付金	36	72
繰延税金資産	711	413
その他	2,693	3,208
貸倒引当金	△53	△40
流動資産合計	8,733	12,191
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,524	2,008
土地	10,574	2,094
その他（純額）	525	290
有形固定資産合計	16,625	4,393
無形固定資産		
のれん	9,769	6,508
その他	1,917	1,948
無形固定資産合計	11,687	8,457
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,228	2,596
繰延税金資産	1,819	1,770
その他	2,873	3,002
貸倒引当金	△321	△327
投資その他の資産合計	6,600	7,042
固定資産合計	34,912	19,893
資産合計	43,646	32,084

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,464	1,854
短期借入金	200	132
1年内返済予定の長期借入金	2,715	2,055
未払法人税等	432	945
賞与引当金	24	—
賃貸管理契約損失引当金	10	10
株主優待引当金	9	9
その他	4,536	6,180
流動負債合計	9,393	11,187
固定負債		
長期借入金	23,596	13,159
繰延税金負債	—	58
賃貸管理契約損失引当金	8	8
退職給付に係る負債	161	166
資産除去債務	101	98
長期預り敷金	1,471	1,477
長期預り保証金	2,688	180
その他	201	389
固定負債合計	28,230	15,539
負債合計	37,623	26,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,983	7,983
資本剰余金	787	787
利益剰余金	△1,006	△1,662
自己株式	△1,851	△1,852
株主資本合計	5,912	5,256
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	△1
為替換算調整勘定	3	△5
その他の包括利益累計額合計	5	△6
非支配株主持分	105	107
純資産合計	6,023	5,357
負債純資産合計	43,646	32,084

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
売上高	20,224	20,771
売上原価	14,547	14,990
売上総利益	5,676	5,780
販売費及び一般管理費	4,475	4,778
営業利益	1,200	1,002
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	0	0
金利スワップ評価益	7	2
持分法による投資利益	18	—
貸倒引当金戻入額	—	15
雑収入	17	7
営業外収益合計	46	28
営業外費用		
支払利息	143	112
支払手数料	71	41
持分法による投資損失	—	46
雑損失	30	147
営業外費用合計	245	348
経常利益	1,002	682
特別利益		
固定資産売却益	261	137
投資有価証券売却益	—	61
その他	0	—
特別利益合計	261	199
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	8	17
店舗閉鎖損失	38	12
持分変動損失	21	—
リース解約損	2	0
その他	7	1
特別損失合計	78	33
税金等調整前四半期純利益	1,185	848
法人税、住民税及び事業税	291	883
法人税等調整額	405	406
法人税等合計	696	1,290
四半期純利益又は四半期純損失(△)	488	△441
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	492	△441

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	488	△441
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	—
為替換算調整勘定	3	△8
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△3
その他の包括利益合計	6	△12
四半期包括利益	494	△453
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	498	△453
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	Sharing economy	Platform	Cloud technology	計				
売上高								
外部顧客への売上高	602	15,712	3,021	19,336	887	20,224	—	20,224
セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	14	523	537	127	665	△665	—
計	602	15,727	3,544	19,874	1,015	20,889	△665	20,224
セグメント利益	140	1,242	206	1,589	△82	1,507	△306	1,200

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、P I ・ファンド事業、コンストラクションF C業務、自販機業務等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△306百万円は、主に報告セグメントに帰属しない本社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「P l a t f o r m」セグメントにおいて、総合不動産ライフ通信(有)の株式取得による子会社化に伴い、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結会計期間におきましては158百万円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	Sharing economy	Platform	Cloud technology	計				
売上高								
外部顧客への売上高	609	16,238	3,268	20,116	654	20,771	—	20,771
セグメント間の 内部売上高又は振替高	7	23	588	619	78	697	△697	—
計	616	16,262	3,857	20,736	732	21,469	△697	20,771
セグメント利益 又は損失(△)	△154	1,276	346	1,468	△131	1,336	△334	1,002

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、P I ・ファンド事業、コンストラクションF C業務、自販機業務等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△334百万円は、主に報告セグメントに帰属しない本社費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、不動産賃貸仲介業界の質的向上やI T化を目的に設立された経緯があり、改めて、「テクノロジーを核とした革新的なサービスを提供する企業」への変革を目的に事業改革を進めております。

本事業改革に伴い事業セグメントが変更になったため、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「斡旋事業」「プロパティ・マネジメント事業」「P I ・ファンド事業」から「S h a r i n g e c o n o m y」「P l a t f o r m」「C l o u d t e c h n o l o g y」に変更しております。

「S h a r i n g e c o n o m y」は、主にコワーキングスペース、コインパーキング等のシェアリングビジネスを展開しております。「P l a t f o r m」は、主に賃貸管理、サブリース、賃貸仲介及び付帯商品等のサービスをオーナー様や入居者様等に提供しております。「C l o u d t e c h n o l o g y」は、主にクラウドサービス、R P A (R o b o t i c P r o c e s s A u t o m a t i o n)、W e bサービス等の開発並びに提供を行っております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。